

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
		赤ちゃん	○	○		
6	7	8	9	10	11	12
○	○ おみずであそぼ!	赤ちゃん おみずであそぼ!	夏休み	夏休み	夏休み	夏休み
赤ちゃん	○	赤ちゃん				
13	14	15	16	17	18	19
夏休み	夏休み	夏休み	夏休み	○ おみずであそぼ!		
				○		
20	21	22	23	24	25	26
○	○	赤ちゃん	○	○	パパも あそぼ!	
赤ちゃん					閉室	
27	28	29	30	31		
○	○	赤ちゃん	ミニ講座	閉室		
おはなしタイム 赤ちゃん			○			

にこにこは0・1・2歳のお子さんをもち親子が
交流できるひろばです。ママも参加できます。



閉室日: 夏休み【8/9~16】 月末業務のため【8/31】

注 意: 都合により、スケジュールが変更になる場合があります。

○印は閉室しています。

ミニ講座・おしゃべりサロン おそとであそぼ!などの案内

サロンと講座は、
ご本人が直接ひろばにて
またはお電話にて
お申し込みください。

●ミニ講座

「歯と歯みがきのお話」 ※今月は木曜日です。

日時: 8月30日(木) 10:00~11:30

講師: 大野デンタルクリニック院長 大野 康 先生

とても温かいお人柄で毎回好評の大野先生の歯のお話です。

歯を大切にすることから広がる深い話や、歯みがきのコツなども
教えてくださいます。

■8/6(月) 10:00より申し込み受付開始。

■定員: 8組(見守り保育あり)

●ママのためのおしゃべりサロン

※今月はお休みです。



●おみずであそぼ!

みんなで水あそびをしましょう!

★日時: 8月7日(火)・8日(水)・17日(金) 10:00~12:00

★持ってくるもの: 水着・帽子・飲み物・タオル・水遊び用オムツ

★各回定員: 10組

★8/1~8/6までに申し込んでください。

■雨天中止です。

■8/8(水)は、ひろばは赤ちゃんの日です。



●おはなしタイム

日時: 8月27日(月) 11:30~

地域の読み聞かせボランティアさんが、わらべうた・絵本・手遊び・パネル
シアターなどをしてくださいます。歌に合わせた手袋人形、あっとおどろく
パネルシアターなど、毎回違った出し物に親子で楽しめます♪

予約不要です。



●赤ちゃん(1歳未満)の日

赤ちゃんの日は、1歳未満のお子
さんの日となります。赤ちゃん同
士の交流をゆったりとお楽しみく
ださい。1歳未満のお子さんは赤
ちゃんの日以外でも遊べます。

●おにいさん・おねえさんの日(2歳以上)

※今月はお休みです。

●ひととき保育

遊び慣れたひろばでお子さんを
お預かりします。

対象: 0歳(6ヶ月~)・1歳・2歳・3歳

☆ご希望の日時をお知らせください。

☆保育料その他、詳しくはスタッフまで。



●パパもあそぼ!

パパと一緒に室内遊びをしましょう!

日時: 8月25日(土) 10:00~12:00

場所: にこにこ

定員: 6組

★参加希望者は8/22(水)までにスタッフ
まで予約してください。

※ママとお子さんの参加もOKです!



ひろばでは毎日、午前午後の終わりに手遊びをしています。毎日同じではなく、季節やその時のお子さん達の年齢などで変えています。とても簡単なものばかりなので、初めて遊びに来た方でも大丈夫、すぐに一緒にできます。

「♪ラララ、ぞ～きん」と横になったお子さんの体をマッサージしたり、ママのおひざに座って「♪バスに乗って揺られてる、ゴ～ゴ～！」と手を振り上げたり、「高い山、低い山」とおひざの山を登ったり下りたりすると、子ども達はニッコニコ。親子の楽しいふれあいの時間です。少しお兄さんお姉さんになると、お人形を自分のおひざに乗せてママになった気分で「♪ゴ～ゴ～！」なんて一緒にやっているお子さんもいます。ほほえましいとともに、成長の喜びが感じられるひとときでもあります。

お日さまいっぱい夏の、お外で遊ぶのには暑すぎる時は、にこにこに来て遊んでみませんか。今月はプールで水遊びの日もありますよ。涼しい中で一緒に遊びましょう。

おすすめ本の紹介



にこにこ文庫の本は
広場で読んで気に入ったら、借りていっておうちで読むこともできます。ぜひ利用して下さいね。

【子ども向け】

ちいさなかがくのとも7月号「かむんだよ
ぶん）小野寺悦子 え）はたこうしろう 福音館書店
たべものを食べる時や重いものを持つ時、走ったり、跳んだり、投げたりする時にも奥歯をかみます。泣くのをがまんする時にも…。歯はとても大事ですね。

【大人向け】

「あさになったのでまどをあけますよ」
ぶん・え）荒井良二 偕成社
この地球上のどんな場所にも朝は必ずやってきます。緑の山に囲まれて住んでいる人の家の窓に、高層のマンションの最上階に住んでいる人の家の窓にも。自分が住んでいるこの土地の、この風景が好きだから、朝になったら窓を開けるのです。そして遠く離れて住んでいる人々の朝に思いを寄せます。「きみのまちははれているかな？」と。
東北出身の著者が、震災後「希望を届けたい」という思いから作られた絵本だそうです。

「Nobody's Perfect プログラム」報告

6月7日から毎週木曜日、連続6回で「ノーバディズ パーフェクト プログラム（通称 NP）」を、原市場のいるかひろばとの共催で開きました。初回はちょっと緊張気味にみえたメンバーも、回を重ねるごとにリラックスした雰囲気が増し、最終回を迎えるころにはいろいろな想いをみんなで共有し、お互いを認め合える素敵な仲間になりました。

プログラムの間別室で待っていてくれた子どもたちは、愛情いっぱいの保育スタッフや初めて出会った子たちと一緒に過ごし、集団での育ちを経験しました。最後に、テキストからの言葉を紹介します。「はじめから一人前の親などいません。皆、まわりからの助けを得ながら親になっていくのです。」

6月のパパもあそぼ！報告 「乳幼児救命教室」

6月のパパもあそぼ！は、救命ボランティアFADの皆さんによる「乳幼児救命教室」を行いました。7組の親子（含、パパ5名）の参加があり、乳幼児・成人の心肺蘇生法や誤飲の時の吐かせ方の説明とグループに分かれての実技、AEDの操作方法と中毒110について学びました。参加者からは、「FADの方のお話を聞き、改めて親として子どもの命を守る責任を感じ、今後も定期的に講習を受けたいと思いました。」「もしもの場合はあわててしまうと思いますが、今回のような講習を聞いただけでも違うと思うので、パパと一緒に参加できて本当によかったです。」などの感想が寄せられ、愛するわが子を守りたいという真剣な表情が印象的でした。

～ スタッフ★リレートーク ～

「これまでに経験したことのない大雨」に見舞われた九州地方の様子をテレビで見ていて、子どもの頃台風による大雨で自宅が床下浸水になった時のことを思い出しました。鬼怒川という大きな川の堤防が決壊し、橋も流され、川向うの畑に行くのに渡し船に乗って両親について行きました。飯能に住むようになって、川遊びをしていて次女が流され、下流にいた男の人に助けってもらった事があります。足を入れるタイプの浮き輪に入っていたので逆さまになっていました。親が目を離れたちょっとした間の出来事でした。水の勢いというのはすさまじいものです。決して甘く見てはいけません。

（すなどけい）

つどいの広場「にこにこ」

開室日：カレンダーをご覧ください。
時間：午前 10:00～12:00 午後 1:00～4:00
住所：飯能市山手町13-8
（飯能市立飯能第一小学校内どろんこクラブ隣）
TEL&FAX: 042-971-3001
E-MAIL: nikoniko@hanno.jp
駐車場：広場にお問い合わせください

